

(株) テレビ金沢環境行動計画

平成22年5月18日

取組方針

株式会社テレビ金沢は、地域と視聴者のニーズにあった番組の制作と放送をしています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、企業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 企業活動の中で排出される二酸化炭素の排出量の削減に努めます
- ② 省エネルギー及び省資源の節減と有効活用に取り組みます

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成22年5月18日

株式会社テレビ金沢

代表取締役社長 松本 斉

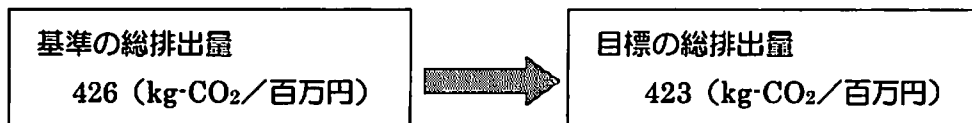
3 環境負荷の低減目標

2010年度開始日(2010年4月1日)から2年間で環境負荷の低減目標は、次のとおりです。
(数値的な基準は、いずれも2007年度から2009年度までの3年間の平均値です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量について

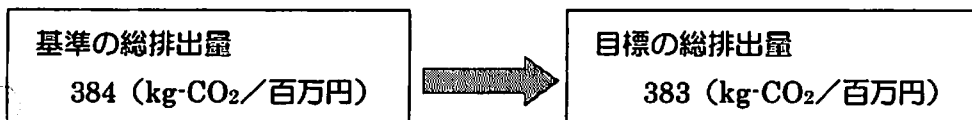
活動規模単位(売上高)当たりで、0.5%削減することを目標とする。

二酸化炭素総排出量

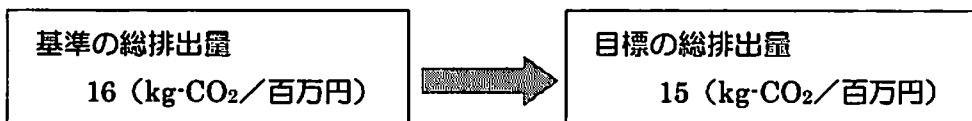


なお、上記の目標を達成するため、購入電力・燃料・自動車燃料を下記のとおり、個別に設定する。

(1) 購入電力



(2) 燃料

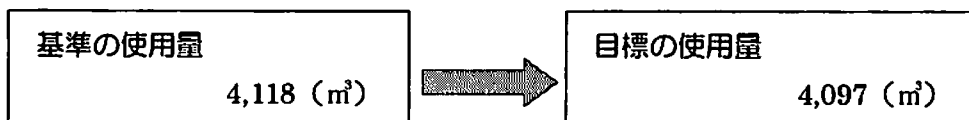


(3) 自動車燃料



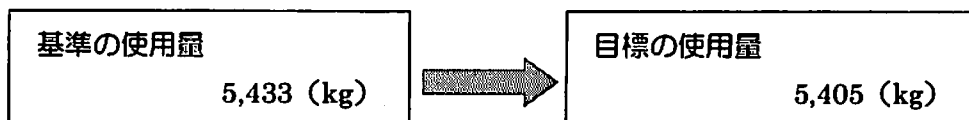
【目標2】 水使用量について

基準を維持することを目標とし、可能な限り、水使用量を0.5%削減する



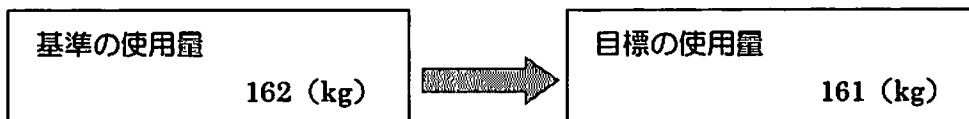
【目標3】 コピー用紙の使用量について

基準を維持することを目標とし、可能な限り、コピー用紙の使用量を0.5%削減する



【目標4】 手提袋の使用量について

基準を維持することを目標とし、可能な限り、手提袋の使用量を0.5%削減する



【目標5】 安全管理の徹底をする

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 地域貢献

- ・ 費用対効果を考慮して、地域の視聴者と生活に密接した番組を放送・制作する。
- ・ 地域の自然や文化、歴史と伝統などを外部に発信し、地域に貢献する。

【取組2】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 25 度）に設定する
- ・ 空調を必要な区域・時間に制限する
- ・ 空調機や照明器具などの点検・整備を定期的に行う
- ・ ノー残業デーを徹底するなど、業務の効率化を図る
- ・ 社有車利用の効率化を図り、必要台数の精査と管理を行う

【取組3】 水使用量の削減

- ・ 配管などからの漏水を定期的に点検する
- ・ 食堂及び給湯室の管理を徹底するとともに、節水に努める

【取組4】 コピー用紙使用量の削減

- ・ コピー用紙の有効利用に努める
- ・ 社内資料などの印刷において、使用済み用紙の裏面を利用する

【取組5】 手提袋の使用量の削減

- ・ できる限り再利用に努める

【取組6】 安全管理

- ・ 社員に対して定期的に安全管理を行う

5 環境行動計画の実施体制

総務局を中心に、半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。

以上